

仕様書 ③ (LED非常用照明器具) 記入手順書

- 【1】 事務局使用欄 (入力不可)
- 【2】 「新規」又は「更新」をプルダウンリストから選択。
- 【3】 申請する型式の区分をプルダウンリストから選択。
- 【4】 直管LEDランプの場合, ランプ型番 (LDL40・・・) を記入。
LEDモジュールの場合, モジュール型番及び (非常点灯時の消費電力W) を記入。
例) ABC1234DE(1.0W)
LEDモジュール(1.0W)は不可。
- 【5】 プルダウンリストから選択。自由入力可。LEDモジュールの場合 “灯” は不要。
- 【6】 プルダウンリストから選択。自由入力可。
- 【7】 入力電力, 入力電流の範囲の表記は, ”○○○-△△△” とする。
(”○○○~△△△” は不可。)
入力電流の単位は, 「mA」又は「A」をプルダウンリストから選択。
- 【8】 プルダウンリストから選択。
- 【9】 二次電圧は, 入力電圧を超える場合に記入。超えない場合は “-” を記入。
- 【10】 力率は, 入力電圧の全ての範囲において高力率の場合のみ 「高力率」 を選択。
これ以外は 「低力率」 を選択。
- 【11】 「mAh」又は「Ah」をプルダウンリストから選択。
- 【12】 内蔵用電源装置を同時申請する場合, 「同時申請」とする。
- 【13】 “年/月/日” の形式で記入。評定証記載の有効期限とする (末日ではない)。
同時申請の場合, “-” を記入。
- 【14】 直管LEDランプの場合, ソケットの材料を
LEDモジュールの場合, 接続端子部の材料を
プルダウンリストから選択 (リスト以外は記入不可)。
複数ある場合, 全て記入。
ただし, ソケット又は接続端子部の内部の材料は記入不要。
空欄は設けない (“-” を記入)。
- 【15】 器具内の電線をプルダウンリストから選択 (リスト以外は記入不可)。
複数ある場合, 全て記入。
空欄は設けない (“-” を記入)。
- 【16】 本体, 反射板, 枠, カバー及びレンズの材質を記入。
例) 亜鉛めっき鋼板, アルミニウム板, ステンレス鋼板,
アルミニウム合金ダイカスト, ポリカーボネート樹脂, 硬質ガラス
“金属”, “樹脂” 及び記号 (SUS, PC等) は不可。
名称 (本体, 反射板, 枠, カバー, レンズ) と材質名は, 申請図面と一致すること。
該当しない場合, “-” を記入。
- 【17】 記載事項がない場合, “-” を記入。

内蔵用電源装置を同時申請する場合

“内蔵用電源装置型番: ○○” 又は,
“内蔵用電源装置型番: ○○ (同時申請代表型番: △△)”
と記入。

防爆形の場合

“(防爆形) 型式検定合格番号: ○○”
“有効期間: 平成**年**月**日から平成**年**月**日まで”
と記入。

仕様書 ③-1 LED非常用照明器具（電池内蔵形／直管LEDランプのもの）

製造事業者	
評定番号	
代表型番	
申請区分	【2】

管理番号 DNL 【1】

1. 型式の区分

光源	(A) 非常用光源の種類	
器具構造	(B) 非常時の直管LEDランプの点灯の数	
	(C) 点灯方法による種類	
	(D) 保護構造	【3】
電池	(E) 蓄電池の種類	
機能	(F) 自動点検機能	
	(G) 有効点灯時間	

代表型番の仕様

2. 非常点灯時の光源の型番・出力の大きさ × 灯

3. 定格

入力電圧	入力電力	入力電流	入力周波数	二次電圧	力率
AC <input type="text" value="【6】"/> V	<input type="text" value="【7】"/> W	<input type="text" value="【7】"/> mA	<input type="text" value="【8】"/>	<input type="text" value="【9】"/> V	<input type="text" value="【10】"/>

4. 放電基準電圧 V

【11】

5. 蓄電池の仕様 公称容量 mAh 公称電圧 V6. 内蔵用電源装置 評定番号 有効期限

7. 主要材料

(1) ソケットの材料

【14】

(2) 器具内の電線

【15】

(3) 本体材質

(4) 反射板材質

(5) 枠材質

【16】

(6) カバー材質

(7) レンズ材質

8. 特記事項

【17】